

# 日本ふるさと名産食品展の概要

## 開催の目的

日本経済は低成長時代に入り、同時に少子高齢化・人口減少の進行により、かつての市場成長が難しくなってきました。特に地方経済の停滞が著しく、このままでは日本経済の衰退が一層進行するのではないかと危惧されています。

万博景気に沸く中国では、都市部の富裕層の、高品質で安全な日本商品への人気と購入意欲が一段と高まっています。また日本旅行への関心が高く、訪日した中国富裕層がたくさん買い物をするのが、百貨店の不景気の解決に役立っています。13億人の人口と持続する高度経済成長により、中国はますます魅力的な市場として発展していくと予想されています。

本事業は、市場発展が期待される中国において、日本と中国の経済交流の発展を目的とした日本食品のテスト販売会を実施し、地場産業の活性化による地域経済の活性化を促進するために実施するものです。

## 実績

日本ふるさと名産食品展は、平成21年・平成22年に上海久光百貨において、財団法人地域総合整備財団主催で実施されていた事業です。上海久光百貨は、「日本ふるさと食品名産展は久光百貨で開催される日本物産展では最も消費者に支持されており、久光百貨を代表する物産展になっている。開催の問い合わせが来る位人気がある」と最大級の評価を与えています。なお、第2回の1日平均の販売額は直近1年間で1位になりました。

今回の事業は、この実績ある「日本ふるさと名産食品展」を、財団法人自治体国際化協会が継承し、地方自治体の皆様と協力して、より発展的に事業を実施していくことを目的に開催するものです。



|        | 第1回             | 第2回          |
|--------|-----------------|--------------|
| 開催日    | 平成21年2月26日～3月3日 | 平成22年3月3日～9日 |
| 日数     | 6日間             | 7日間          |
| 参加自治体数 |                 | 15都道府県       |
| 参加企業数  | 33社             | 21社          |
| 商品数    | 70アイテム          | 82アイテム       |
| 販売額    | 20万元            | 26.5万元       |

## 日本ふるさと名産食品展の特徴

|   |                     |   |
|---|---------------------|---|
| 1 | 有望商品が全国から集まります      | 都道府県レベルでは中々実現が難しい多くの有望商品を、All Japanから集合させ、食品展の престиージュ性を高めます。単独で開催する物産展ではアイテムを集めるのが難しい自治体でも参加が可能です。 |
| 2 | 売れる可能性が高くなります       | 専門家が中国の市場開拓の可能性が高い商品を選定します。他物産展に比べて来場者が非常に多いため、販売可能性が高くなります。  |
| 3 | 注目度が高い              | バイヤー、自治体職員、飲食関係者が多く来場します。   |
| 4 | 商談の可能性が高い           | 過去出展企業のうち既に4社が代理店契約を締結しました。また1社が中国への工場進出を検討中です。上海万博中に開催された物産展へ出展した商品のマーケティングにも最適です。                   |
| 5 | 食品展終了後、多方面から声がかかります | 注目度が高いため、販売好調の出展企業には、色々な物産展から出展要請が来ます。香港・シンガポール・バンコクに行った出展者が多くいます。殆どの企業が「参加して良かった」と評価しています。           |
| 6 | ネットワークが拡大します        | 出展企業間のコミュニケーションが良好で、参加後の情報ネットワークが広がります。参加後のビジネスの広がりが期待できます。   |
| 7 | 久光百貨の支援があります        | 他物産展に比べ、顧客へのDM・誘導看板、優先開催等、久光百貨の手厚い支援を受けています。現在は年2～3回の開催を要請されています。                                     |

## 日本ふるさと名産食品展の実施概要

## 実施概要

|           |  |
|-----------|--|
| 名 称       | 日本ふるさと名産食品展  |
| 会 場       | 中国上海久光百貨地下食品売場催事場                                    |
| 実施時期(予定)  | 平成23年3月9日(水)～15日(火) 7日間<br>(予備日 平成23年3月2日(水)～9日(火))  |
| 会場面積      | 約30㎡   |
| 実施時間      | 上記期間の10:00～22:00                                     |
| 内 容       | 中国市場開拓に意欲のある中小事業者による上海消費者を対象にした食品販売会を、上海久光百貨にて実施します。 |
| 販売ブース     | 総合ブースを設置、出展企業の専用ブースはありません。                           |
| 会場への来場者予想 | 平日1日平均 1,500～2,500人、金・土・日1日平均 3,000～5,000人           |

## 出展企業へのサポート体制

日本ふるさと名産食品展を円滑に実施するために、専門家が多彩なサポートを行います。他物産展に比べ、親身で手厚いサポート体制が用意されています。

|          |   |
|----------|---|
| 参加商品サポート | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 有望商品の選定、商品の卸価格、輸出数量のアドバイスを行います。</li> <li>● 実演販売・試食販売方法、販促進物作製、商品パッケージ等のアドバイスを行います。</li> <li>● 実演販売・試食販売に必要な機器・物品の手配を行います。</li> <li>● 中国での販売価格をご提案します。</li> </ul> |
| 参加準備サポート | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 輸出方法、中国語ラベル作成、必要書類の作成の指示を行います。</li> <li>● 販売スタッフの派遣方法のアドバイスを行います。</li> <li>● 専用マネキンの手配等、効果的な販売体制のアドバイスを行います。</li> </ul>  |
| 食品展サポート  | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 商品搬入、商品展示をサポートします。</li> <li>● お買い得キャンペーン実施のアドバイスやサポートを行います。</li> <li>● 試食用のコップ・爪楊枝・ゴミ袋・飲料水等の手配を行います。</li> <li>● マネキンとのコミュニケーションをサポートします。</li> </ul>              |
| 実施後サポート  | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 販売実績を分析し、市場開拓の可能性のレポートを提出します。</li> <li>● 久光百貨に対し販売好調商品の継続販売を要請します。</li> </ul>  |

## 自治体へのサポート体制

自治体が参加企業の募集を、迅速かつ効果的に実施できるように、当協会が以下のサポートを行います。

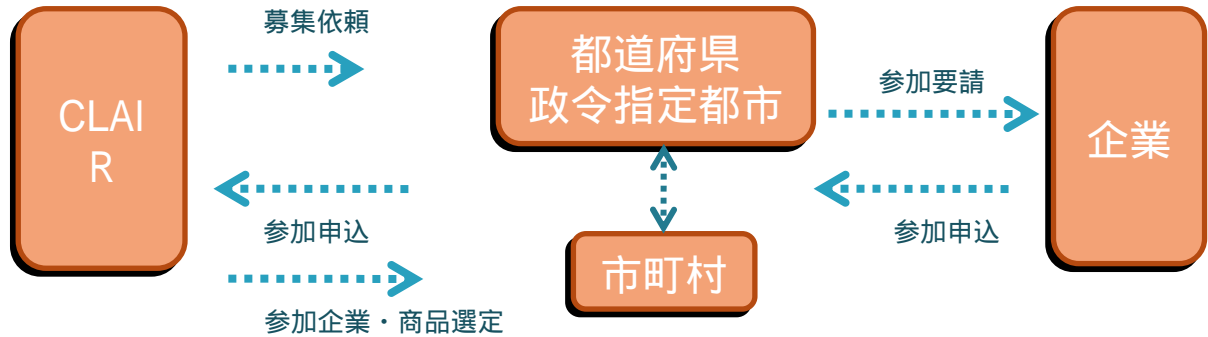
|        |   |
|--------|---|
| 出展サポート | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 参加企業の選定や有望商品の選定、効果的かつ効率的な販売・輸出方法について、専門家による提案、アドバイスなどのサポートを行います。</li> </ul>  |
| 経費サポート | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 場所代や基本装飾費用、ラベル申請費用、販売員(専属マネキンを除く)人件費は、クレアがサポートします。地方自治体が独自で企業支援や販売支援を行う場合を除き、地方自治体の予算措置がなくても、地域の企業の出展が可能です。</li> </ul> |

## 日本ふるさと名産食品展の募集要項

## 募集方法

自治体の皆様と財団法人自治体国際化協会(CLAIR)が連携して出展企業を募集します。当協会では、出展企業の募集をより効果的に実施するため、有望企業及び有望商品のリストアップを行うとともに、ご承諾をいただければ、当協会が有望企業に直接参加要請支援を行うことも可能です。自治体で集約いただいた参加申込書を基に、当協会において出展者の審査を行います。

出展を希望される企業におかれましては、各自治体の担当部署へお申し込みいただきますようお願いいたします。



## 募集規模

1自治体3~4社、1社平均5アイテム、計20社80~100アイテム程度の出展商品数を想定しています。

## 募集要項

- 募集商品 : 全国各地の国内生産された食品(非食品は対象外です)。
- 募集企業数 : 20~25社程度
- 募集商品数 : 最大100アイテム程度
- 申込方法 : 募集要項に基づき、参加申込書を当協会あてにEメールにて、ご提出ください。
- 提出書類 : 参加申込書
- 応募期間 : 平成22年11月12日まで
- 選定決定日 : 平成22年11月30日 選定結果はEメールにてご連絡いたします。

## 費用負担

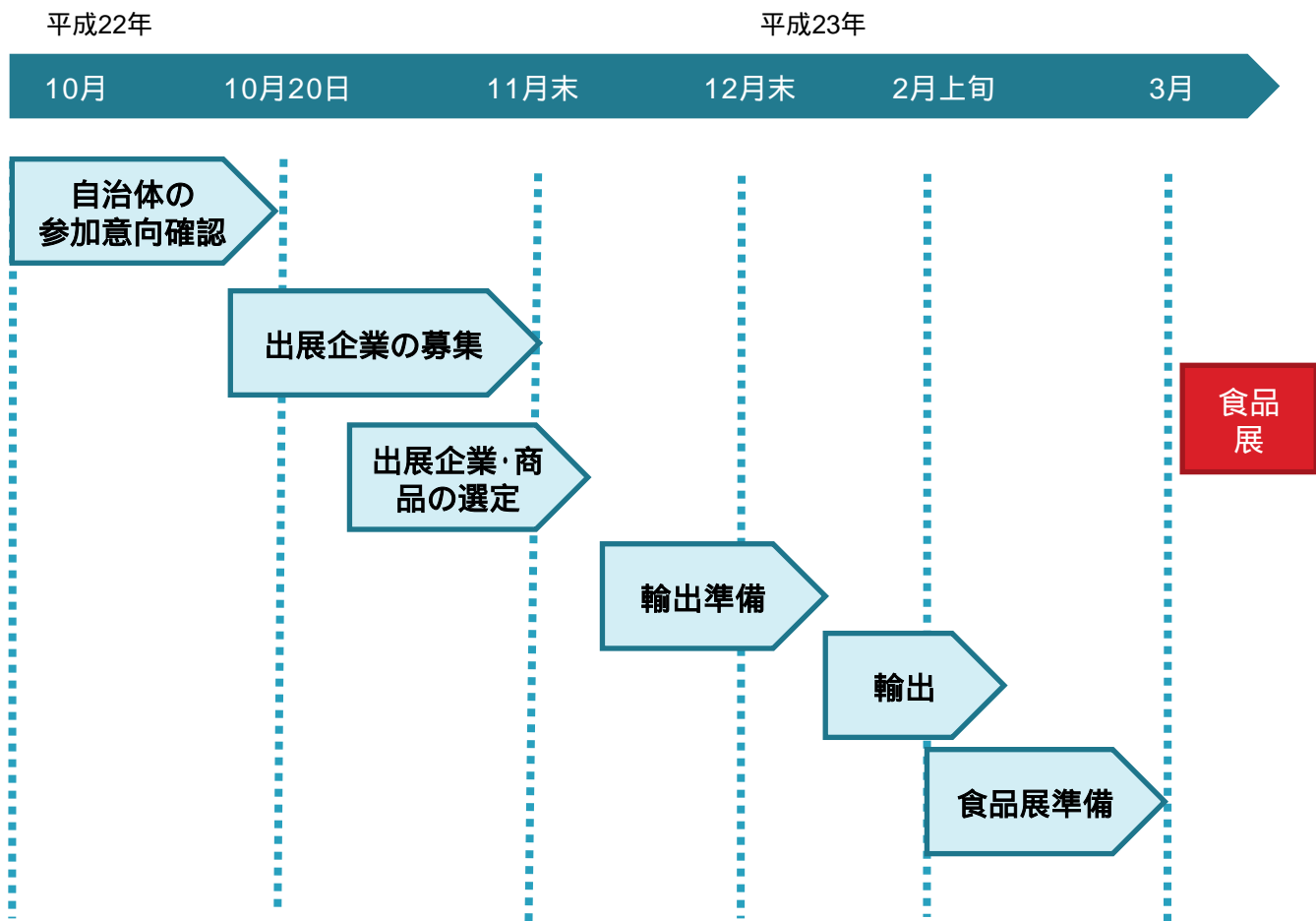
|        | 財団法人自治体国際化協会   | 出展企業  |
|--------|--|---|
| 出展費用   | 場所代、装飾費用、什器費用、電気工事費用   | 専用使用の電気機器費用(購入又はリース)  |
| 販売商品費用 | 委託販売とさせていただきます   | 全額負担  |
| 物流費    |  | 国内物流費、海外物流費   |
| 通関諸費用  |  | 関税、増値税  |
| 販売促進費用 | DM作製・印刷・配布費用<br>共同看板・POPの作製費用  | 専用POPの作製費用<br>専用使用消耗品(紙コップ・爪楊枝・箸・スプーン・フォーク・容器等)費用                 |
| その他    | 中国語ラベル申請・作製費用、販売用マネキンの人件費、試食用飲料水費用<br>共同使用消耗品(ゴミ袋、ゴミ箱、洗剤、エプロン、包丁、まな板等)費用 | 日本での衛生証明書取得費用、販売員の渡航費用・宿泊費用、専属マネキン、専用通訳の人件費、専用使用電気機器の電気代、実演販売の食材費 |

## 日本ふるさと名産食品展の募集要項

## 出展条件

- 食料品・飲料品を製造または販売しており、今後中国での市場開拓を希望し、日本国内で法人登記をされている事業者(法人・団体)であること。
- 賞味期限の日数が食品展開始時点で1/2以上残っており、かつ30日以上ある食品に限定させていただきます。
- 出展商品は常温保存または冷凍保存の商品に限定させていただきます。冷蔵保存の商品は除外させていただきます。
- 販売スタッフを派遣する出展企業は、優先的に良い場所を使用できるよう配慮します。
- 中国政府の輸入規制に該当する食品(肉類、卵、リンゴ・梨以外の果物、遺伝子組換え商品、効果効能が記載されている健康食品、医薬品、化粧品等)は出展できません。
- 参加申込後に、サンプル品を1商品につき3個、運営委託先までご郵送いただく予定です。

## スケジュール(詳しい輸出スケジュールは出展企業及び商品決定後にお知らせいたします)



## お問い合わせ先

財団法人 自治体国際化協会 交流支援部経済交流課  
 東京都千代田区麹町1丁目7番地 相互半蔵門ビル6階  
 担当: 森田、牧、上田  
 電話: 03-5213-1726  
 FAX: 03-5213-1742  
 E-mail: keishin@clair.or.jp  
 URL <http://www.clair.or.jp>

## 日本ふるさと名産食品展の実施概要

## 上海久光百貨の概要

久光百貨はそごう破綻時に香港そごうの事業を引き継いだ香港崇光（利福国際グループ、Lifestyle International Group に所属）と上海の九百グループ（九百集団）の合併会社である。2004年に上海静安区に初出店した後、2008年蘇州新区、2009年大連市青泥窪橋に出店、中国での本格的な多店化段階に入っています。上海久光は旗艦店と位置づけられており、上海トップクラスの百貨店です。

|      |  |
|------|--|
| 階高   | 地上9階、地下1階。地下1階 フレッシュマート&レストラン（6,500㎡）                                      |
| アクセス | 西側に静安寺、東側に上海空港城市航站ビルに囲まれ、地下にあるスーパー階は、地下鉄2号線静安寺駅の2カ所の入り口と連結しており交通に非常に便利な立地。 |
| 売上   | 3位 16.26億元（2008年）  |



第2回日本ふるさと名産食品展の開催後、久光百貨の棚に入った出展商品

